

令和7年度 西東京市立柳沢中学校 関係者評価表

学校の教育目標						
・広い視野をもち、勉学に励む人間「問題発見・解決能力」 ・思いやりのある人間「人間関係形成力」 ・心身ともに健康な人間「豊かな人生を実現させる力」						
【目指す学校像】 (1)生徒「一人一人が主役」となれる活動が溢れる学校 (2)生徒が安心して学べる「生命尊重教育を基軸とした」信頼溢れる学校 (3)「Team Yagisawa with smiles」チームとして笑顔が溢れる学校						
【目指す児童・生徒像】 (1)自己実現に向け、自ら考え進んでやり抜く心と体を持つ生徒 (2)自他を尊重し、正しい判断に基づき責任を重んじ協力する生徒 (3)伝統と文化を尊重し、自然と郷土を愛し、広く社会に貢献しようとする生徒						
【目指す教師像】 (1)生徒の心情に共感し理解し励まし支援する教師「生徒理解の深化」 (2)分かりやすい授業を実践し、生徒の学ぶ意欲を引き出す教師「授業力」 (3)生徒の豊かな感性と良さを引き出し、自己実現を支援する教師「理想の実現」						
	具体的方策	学校自己評価		学校の取組及び改善策	学校関係者評価	学校関係者評価記入欄
		取組指標	成果指標			
確かな学力の向上	基礎・基本の定着やわかりやすい授業づくりに向けて、「柳沢中スタンダード8つの取組」と「ユニバーサルデザインの視点による授業の取組」を活用して授業改善に努めている。	4	4	「柳沢中スタンダード8つの取組」・「ユニバーサルデザインの視点による授業の取組」を継続し、ファシリテーション技術の活用を中心に授業展開を行い、誰一人取り残さない授業と、学力の定着を図った。全教員で実践例を共有し今後も推進する。	A	今後も「誰一人取り残さない」＝誰もが自己実現の夢に近づくことができる指導を継続していただきたい/各教員に対する「ユニバーサルデザインを活かした授業づくり」を求めている点では、個々の教員によって取り組みにバラつきが見られたので、個別の支援が必要だと感じた(年末の授業参観において)/小規模校だからできる取り残さない授業を引き続き実施いただけるようお願いします/学習スタンプラリーなど、生徒が取り組みやすい学習の機会づくりに工夫がみられた。学力の底上げに向けての取組が多く見られた/引き続き誰一人取り残さない授業と学力の定着に努めていただきたい/アンケートに「わかりやすい授業」の数字が顕著に出ている。先生方の努力の賜物と思う
	各教科の授業において、目標に基づいて適正な評価・評定の実施に努めている。	4	4	どの教科も年度当初のオリエンテーション内でシラバス(年間学習計画、単元及び教材ごとの学習目標、評価規準、)を提示し説明を行いそれに基づいた評価・評定を行っている。生徒の取組として、振り返りカードを活用し、自己評価、他者評価を行っている。全教科を通して、評価資料のバランスの再確認が課題である。	A	生徒の取組についても振り返りカードを活用し、自己評価、他者評価を行っているので高く評価したい/振り返りカードによる自己評価が功を奏している/誰もが「自らの高まりを実感できる」評価であることを続けていただきたい/「柳中サブリ」のように、学校独自の工夫が様々な場面で実行されており、生徒が素直に成長している印象がある/適正な評価・評定は難しいことも多いと思いますが、なかなか正解がないものかと思っておりますので、試行錯誤を続けていただきたいと思っております
	GIGAスクール構想の具現化を図り、ICT機器を活用した授業改善・教育活動の質の向上を図っている。	4	4	GIGAスクール構想第Ⅱ期に入り、タブレット端末が新しくなった。学力向上に向けた取組「ミライシード」導入により活用の活性化に取り組んでいる。	A	これからはICT機器を使いこなせることが当たり前になるので、先生方もどんどん新しくなる中、大変かと思いますが、引き続き教育活動へ取り入れて対応をお願いします/自習教室や放課後カフェにおいても生徒がタブレットを利用して学習に取り組む姿がみられた/タブレットの授業活用に良く取り組み生徒たちの習得を進めている/ICTの活用が生活にも生かせるような指導をお願いします/タブレット端末が新しくなり「ミライシード」導入により活性化に取り組んでほしい
豊かな心の育成	時間、挨拶、言葉遣い、決まりを守るなどの生活目標の達成に向けて「あじみこし」を定着させ、基本的な生活習慣の確立に努めている。	4	4	全体的に基本的な生活習慣が身に付いている生徒が多い。教員、生徒共に、自ら挨拶をするようになってきている。今後は「あじみこし週間」など啓発週間を実施するなどして今以上に挨拶が飛び交う活気ある学校を運営する。個々の課題としてチャイム始業や適正な言葉遣いなどの指導を徹底する。	A	あいさつ運動とともに普段から柳沢中の生徒たちは良くあいさつし明るい/校外でも挨拶をする生徒が増えている/成長の過程で挨拶をしなくなる時期もありますが、学校で続けて啓発することで挨拶することが自然に身に付くのだと思います。引き続きお願いします/多くの生徒が自覚できている。より実践されると良い/引き続き個々の課題の指導をお願いしたい
	一人ひとりを大切にする教育を推進し、深い生徒理解、情報共有の徹底や関係諸機関との連携など早期発見、早期対応、未然防止に努めている。	4	4	7日間欠席生徒が42名いる。校内別室指導支援員や学校生活支援員により、既存の教育支援委員会、不登校対策委員会と併せて、より強度な組織として、実際に多くの大人が生徒に関わり、不登校の未然防止に努めた。引き続き小規模校の良さを活かし、温かく寄り添い魅力ある学校づくりを実践する。	A	今年度は入学式から生徒を拝見して、教員の指導をよく受け入れ落ち着いた生活している印象を持っている。不登校が少ないというのは大きなメリットであると思う/関係団体と協力し、温かく寄り添い魅力ある学校をお願いしたい/これからも安全で安心して学べる場であってほしい/学校は不登校生徒やその保護者に寄り添った対応をし、信頼を得ている/柳中の全ての生徒に目が届く環境は小規模校の強みだと思います。これからも強みを活かしてよろしくをお願いします/個別に生徒の実情に合わせて良く対応し、良く配慮されている
	保護者や地域の理解及び協力を得ながら、地域貢献活動の推進をし、心の育成を図っている。	4	4	継続してボランティア推進委員会を中心とした、花壇、あいさつ、地域清掃を中心に社会貢献の心を育成した。地域協力者や園芸店との打ち合わせを行い、花壇プロジェクトも順調だった。挨拶ボランティアは90名を超える月もあり、引き続き心の育成を推進する。	A	地域とより連携して生徒たちに早めにボランティアを要する行事を知らせ、機会を増やすことで興味も深まると思われる/引き続き推進していただきたい/柳中生には、地域に参加するボランティアに参加するという意識が自然に芽生えていると感じます。今後も学校全体の良い雰囲気を持てるようお願いします/挨拶ボランティアが90名を超えること。地域清掃に多くの生徒が取り組んだこと。この伝統が受け継がれると良い/地域の皆さんの連携は素晴らしい/ボランティア機運はこの地域は高くまた、その機会も他のエリアより多いので、今後も生徒への声かけをお願いします
個に応じた指導	部活動や行事などで達成感の得られる活動や向上心を高めさせる活動や持久走などの継続的な取組による生徒の心身の向上に努めている。	4	4	今後の生徒減(教員減)を見据えて部活動の再編を行っている。合唱コンクールは今年度も継続し、タクトこもれびホールで実施した。体育館と違った従来のホールで歌うという経験を今年も積むことができた。行事を通して達成感・充実感を味わわせる。健康カードを記入し自分の健康を自分で知る中で、トレーニングについても記入できるようになっており、体力向上を意識させた。	A	部活動の再編についてはさびしい気持ちがある/合唱コンクールに全生徒が取り組んだ。部活動に取り組んだアンケートが92%/合唱コンクールや運動会などで様々な役割をつくり生徒一人一人がそれぞれの達成感や充実感を得られるような工夫をしていただいていると感じます/部活動の再編については、できるだけ生徒の声を聞いていただき、実情を生徒にも理解いただくよう努めてもらいたい(再編自体は理解します)/行事においては生徒たちの自主的な取組や仲間との協働が見受けられる/部活動は先生方にも負担であると思うが、その大切さを感じ、できる範囲でがんばっていただいている。ありがとうございます
	校内の安全、安心、安定な生活環境を整えた安全教育の実施と危機管理体制を確立している。	4	4	東京都安全教育推進校の経験を活かして、今年度も「柳沢あんぜんの日」を実施した。また生命尊重の安全教育を行った。朝、連絡がない安否がわからない生徒については、継続的に連絡を取り続けたり、情報共有している。また、欠席が続く生徒については、担任から家庭に連絡を入れるなど、危機管理体制は確立している。	A	小学校との連携は必要だと思いますので、引き続きその可能性は保持してください/防災教育は体験的に学ぶ時間をこれからも確保(設定)すると良いと思う/安全教育については継続して行うことで身に付くものだと思いますので「柳沢あんぜんの日」はこれからも小中連携を意識して続けていただきたいと思っております/先生方が一人一人によく対応された/地域関係者と協力できるものがあれば協力したい
地域との連携	活力ある生徒、自他の生命を大切にする心を持つ生徒の育成をするため、学校行事や生徒会活動での取組を工夫する。	4	4	感染対策を講じ、二大行事の全校実施、宿泊行事や校外学習等を行った。学級閉鎖が他の中学校と比べても少なく、安定した教育活動を送ることができた。生徒会活動では、近隣の老人ホームにカードを届ける活動から、入居者が来校して親睦を深めるまでに発展した。自他の生命を大切にする生徒の育成に一定の成果が出ている。	A	部活動と並び行事もその意義を思い適切にまた、主体的に関わらせてほしい/引き続きお願いしたい/老人ホームでの交流など良く工夫されている/学級閉鎖が少ないのは素晴らしいと思います。老人ホームとの親睦は地域のつながりとしても良いことだと思います
	授業公開、学校だより、学年・学級だよりやホームページをリアルタイムで発信し、教育活動の積極的な公開に努めている。	4	4	定期的な学校だよりや学年、学級、保健だよりによる生活指導通信と進路だよりの発行と学校ホームページによる授業の様子の公開など教育活動の発信に努めた。また、修学旅行やスキー移動教室などは学校メールを使いリアルタイムで様子を公開した。行事だけでなく普段の授業を見学できるよう、授業公開日を増やした。	A	修学旅行などのこまやかな情報共有は大変だと思いますが、保護者はありがたいと思います。無理のない範囲での対応をお願いします/よく伝わってくる/公開授業で学校の様子をよく見ることができた/引き続きお願いしたい/「すぐー」などの活用ができており、情報共有が図られていると感じます
	学習支援や外部人材など地域の教育力を活用した学習補助及び放課後学習教室を推進し、学校と地域が連携して地域の子供たちの育成に努める。	4	4	コミュニティ・スクールのおかげで、働く人の話を聞く会、放課後学習教室、放課後カフェなど充実している。また、昨年度同様、武蔵野大学福祉ボランティア団体、地域大学の学生、インターンシップ制度に加え、社会人枠3名に広げて任用し、授業中の学習支援を推進した。今年度もALTによるChallenge English Day継続し、グローバル人材の育成に努めた。	A	引き続き関係団体と協力し、グローバル人材の育成に努めていただきたい/地域の皆さんの努力が素晴らしい/放課後カフェへの学校のご理解に深く感謝する。顔見知りの生徒、その生徒たちとの会話も増えて充実した活動となっている/地域の人々が参加できる場を良く作っていただいている/学校で外部人材の活用が積極的に行われることは大切だと思います。大変なことかもしれませんが、これからも続けていただけるようお願いします/アウトソーシングというのか、学校内に様々な人々を呼び込み学校を日々アップデートして課題を乗り越えていると感じる

A：自己評価は適切である。 B：自己評価は適切ではない。 C：評価のための資料が不足している。 D：評価は不可能である。